【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【公表番号】特表2000-506273(P2000-506273A)
【公表日】平成12年5月23日(2000.5.23)
【出願番号】特願平9-531741
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０１Ｎ　27/72
　Ｇ０１Ｎ　27/22
【ＦＩ】
　Ｇ０１Ｎ　27/72
　Ｇ０１Ｎ　27/22　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成15年7月10日(2003.7.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成１５年７月１０日

特許庁長官　太　田　信一郎　殿

１．事件の表示

平成９年特許願第５３１７４１号

２．補正をする者

名称　ミネソタ　マイニング　アンド　マニュファクチャリング
カンパニー

３．代　理　人

住所　〒105-8423　東京都港区虎ノ門三丁目５番１号　虎ノ門37森ビル
青和特許法律事務所　電話 03-5470-1900

氏名　弁理士（７７５１）石　田　　敬

４．補正対象書類名

請求の範囲

５．補正対象項目名

請求の範囲

６．補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正します。

７．添付書類の目録

請求の範囲　　１通

特許庁 15.7.10 出願支援課 窓口

方式審査 佐藤

請求の範囲

１．所与の体積中のポリマー組成物またはプレポリマー組成物の量を測定する方法であって、

（ａ）前記ポリマー組成物またはプレポリマー組成物と、強磁性、フェリ強磁性、導電性またはその組み合わせである被膜が提供された非強磁性コアまたは非フェリ磁性コアを含む複数の微粒子とを配合して、前記微粒子が前記組成物全体に実質的に一様に分散した混合物を形成する工程であって、

前記微粒子は、所与の体積中の前記組成物の量と相関関係がある検出可能な電磁特性を有する工程と、

（ｂ）前記微粒子の前記電磁特性を測定して、所与の体積中の前記組成物の前記量を決定する工程と

を含む方法。

２．第１のポリマー組成物またはプレポリマー組成物と第２のポリマー組成物またはプレポリマー組成物を配合して反応混合物を形成することを含み、前記第１と第２のポリマー組成物またはプレポリマー組成物を配合する前に、前記ポリマー組成物またはプレポリマー組成物の少なくとも１種と前記微粒子とを配合することを含む請求項１に記載の方法。

３．前記混合物を基材上に付着させることと、前記微粒子の電磁特性を測定して前記基材上に付着した前記混合物の量を決定することとを含む請求項１に記載の方法。